

日本のお産をまもれ 第2弾 院内助産・助産師外来推進フォーラム

WEB 開催

院内助産・助産師外来について一緒に考えてみませんか？ 分娩取扱医療機関の看護管理者、医師、助産師、看護師の皆さまや、都道府県、市町村行政の周産期・母子保健担当の方のご参加をお待ちしています。

日時 1月29日(日)12:30～16:05

※終了後、当日の録画を期間限定公開予定

対象 3000名(先着順)

主催 公益社団法人日本看護協会(令和4年度厚生労働省看護職員確保対策特別事業)

申込方法 Webサイト(2次元コード参照)より

プログラム 基調講演1「院内助産・助産師外来推進によってもたらされる周産期医療の成果」塩沢丹里(信州大学医学部産科婦人科学教室 教授)／2「院内助産・助産師外来の推進における現状と課題」井本寛子(公益社団法人日本看護協会 常任理事)／報告「院内助産・助産師外来の効果と助産師の活躍」片岡弥恵子(聖路加国際大学大学院看護学研究科ウィメンズヘルス・助産学 教授)／パネルディスカッション「すべての分娩取扱施設に院内助産・助産師外来を広げるためにすぐにやること」木戸道子(日本赤十字社医療センター 第一産婦人科 部長)、石川紀子(社会福祉法人恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター愛育病院看護部長)、赤松美智代(さぬき市民病院 看護部長)、今野 静(公益社団法人福島県看護協会 会長)

問い合わせ先 院内助産・助産師外来推進フォーラム運営事務局

☎ 03-5917-0203

✉ osanmamore@stage.ac

(10:00-18:00 ※土日祝・12/29～1/3を除く)

HP https://www.stage.ac/osanmamore_forum2/



第28回 日本母乳哺育学会 教育委員会主催勉強会

WEB 開催

日時 2月11日(土・祝)10:00～15:30

テーマ 1か月健診のエキスパートになろう

プログラム

・午前の部(10:10～12:00)テーマ「専門外来にはどのタイミングでかかればよいのでしょうか？」講演「あたまの形が気になるのですが？」(仮)細野茂春(自治医科大学附属さいたま医療センター新生児科)／「このあざは消えますか？」(仮)馬場直子(神奈川県立こども医療センター皮膚科)／「耳の形が気になるのですが？」(仮)三上太郎(茅ヶ崎市立病院形成外科)

・午後の部(12:30～15:20)テーマ「1か月健診と母乳支援」

講演「おっぱいだけで足りていますか？」滝元宏(東京都立荏原病院小児科)／「目が黄色いのが(黄疸が)気になります」本田義信(いわき市医療センター未熟児新生児科)／「赤ちゃんが泣き止まなくて眠れません」宮貴子(オリブ山病院精神科)／総合討論

参加費 日本母乳哺育学会会員 2000円、非会員 6000円

参加登録方法 日本母乳哺育学会 Webサイト「勉強会のご案内」より(1月中旬より申し込み開始)

HP <https://jsbr1986.org/seminar/>

問い合わせ先 メドグラフィカ株式会社

✉ y.goto@medgraphica.jp

HP <https://jsbr1986.org/>

第37回 東京母性衛生学会 学術セミナー

WEB 開催

日時 2月23日(木・祝)10:00～16:00

セミナー委員長 山本智美(聖母病院)

テーマ EPDSで周産期うつを早期にスクリーニング—その先の支援へ—できているつむりの周産期メンタルヘルスケア

プログラム 『「妊娠期間中の心理的問題と心理援助の基本」の講義、演習、グループディスカッション』北村俊則(北村メンタルヘルス研究所所長)。

大橋優紀子(城西国際大学看護学部教授), 羽田彩子(国立精神神経医療研究センター精神保健研究所地域精神保健・法制度研究部科研費研究員)

参加費 会員 4000 円, 非会員 5000 円, 学生 2000 円

申込締切 1 月 27 日(金)

申込方法 QR コードより申込。参加費の振込先は申込完了後に表示



・受講後にアドバンス助産師更新要件の選択研修 4.5 時間の受講証明書を発行

問い合わせ 第 37 回東京母性衛生学会学術セミナー事務局

✉ 37thwebseminar@gmail.com

第 48 回全国助産師教育協議会 全国研修会

WEB 開催

日時 2 月 25 日(土)10:00~3 月 12 日(日)12:00
(16 日間)

テーマ DX 社会での教育の未来と助産ケア

プログラム 講演 1「不妊治療を選択する女性・家族の理解と助産師に求めるケア」木村文則(奈良県立医科大学産婦人科学講座教授)／2「ポスト・コロナ時代の教育」佐藤浩章(大阪大学全学教育推進機構教育学習支援部准教授)／3「オンライン助産師相談」片岡弥恵子(聖路加国際大学大学院教授)／4「MR 活用による技術演習の実践と将来の展望」徳永基与子(京都光華女子大学健康科学部看護学科教授)／5「オンラインを活用した助産師活動の実践」岩田敦子(土屋産婦人科主任)／6「コロナ禍の妊産褥婦の現状—感染妊産婦への対応」(2022 年度東京地区研修会)大石元(国立国際医療研究センター産婦人科診療科長)／7「助産実習をふまえた教育現場での感染対策」(2022 年度東京地区研修会)西岡みどり(国立看護大学校感染看護学教授)／8「出生前遺伝学的検査をめぐる助産ケアを担う助産師をどう育てるか」(2022 年度近畿地区研修会)中込さと子(信州大学医学部保健学科教授)

参加費 会員 1000 円, 非会員 3000 円, 学生 500 円

対象 教員, 臨床助産師, 学生

申込方法 下記 Web サイトの参加登録フォームより

HP <https://ics-reg.jp/conv/zenjomid/entries/add/2>

申込期間 ~2 月 13 日(月)23:59

振込締切 ~2 月 15 日(水)

問い合わせ先 奈良県立医科大学 五十嵐稔子

〒634-8521 奈良県橿原市四条町 840

☎ 0744-29-8941

✉ igarashi@naramed-u.ac.jp

HP <https://www.zenjomid.org/archives/3243>

日本看護学教育学会 臨地実習指導研修会

WEB 開催

日時 3 月 5 日(日)10:00~16:00

テーマ 経験型実習教育における教材化について
学ぶ

プログラム 講義「経験型実習教育における教材化」
安酸史子(日本看護学教育学会副理事長, 関西医科大学)／グループワーク／まとめ

募集人数 100 名(先着順)

参加費 会員 1000 円, 非会員 5000 円

申込方法 Web サイトの申込フォームより

申込期間 1 月 10 日(火)10:00~2 月 10 日(金)12:00

問い合わせ先 日本看護学教育学会

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 7F

☎ 03-6267-4550

FAX 03-6267-4555

✉ maf-jane-contact@mynavi.jp

HP <https://jane-ns.or.jp/>



※掲載している情報は 12 月 31 日時点のものです。最新の情報は主催元にご確認ください。